

「火山噴火対応訓練」を実施します

～焼岳が噴火した場合に備えて～

長野県、岐阜県境に位置する北アルプスの焼岳（標高 2,455m）は、ひとたび噴火活動が活発化した場合、長野県側の上高地では入山規制により観光客、登山客が孤立する可能性があります。

そこで、松本砂防事務所では、焼岳噴火活動時の情報提供や避難誘導に関して、各関係機関が迅速かつ的確な対応がとれるように、噴火を想定した机上での対応訓練を実施します。訓練を通して、噴火時における各機関の対応の課題を抽出し、今後の危機管理計画に反映することを目的に実施します。

1. 訓練日時

平成25年2月22日（金）13時～17時（スケジュールは、別紙1. 参照）

2. 訓練会場

長野県松本合同庁舎 2階 講堂（長野県松本市大字島立1020）

3. 訓練参加機関

長野地方气象台、松本砂防事務所、長野県、松本市、上高地町会、
上高地観光旅館組合、北アルプス山小屋友交會、上高地消防隊

4. 訓練方法

進行役（ファシリテーター）が示す機関の役職・前提条件に関して出された設問に対し、割り振られたグループ内で相談して回答を机上で考え、他の参加者の前で発表・質疑応答を行う「シナリオシミュレーション方式」（詳細は別紙2. 参照）で実施します。

訓練のグループは本来の所属組織ごとでなく、組織に関係なく混成で行います。

5. 報道関係者の皆様へ

訓練は公開で行います。

実際の「シナリオシミュレーション方式」訓練は、14時からとなります。

—配布先—

松本市政記者クラブ
その他 専門紙

お問い合わせ先

北陸地方整備局 松本砂防事務所

電話（0263）33-1115（代表）

（技）副所長 地中 浩（内線 204）

調査課長 石川 一栄（内線 351）

「火山噴火対応訓練」の概要

1. スケジュール

	事項	講師、進行役（ファシリテーター）	所要時間
13:00	開会		
13:05	焼岳に関する概論講義	信州大学 理学部 三宅教授	40分
13:55	訓練ガイダンス	岩手県立大学 総合政策部 伊藤准教授	10分
14:05	訓練開始		
16:30	訓練終了		
16:30	訓練に関する解説・講評	慶應義塾大学 商学部 吉川教授 岩手県立大学 総合政策部 伊藤准教授	25分
17:00	閉会		

2. 訓練方式「シナリオシミュレーション」について

消火訓練や避難訓練など、災害現場での行動を再現する実働訓練ではなく、机上で行う訓練です。

訓練参加者（プレイヤー）は、進行役（ファシリテーター）が定めた役割の立場に立ち、提示された具体的な状況と質問に対し、どう対応すべきかディスカッションして回答する方式です。

